

Fukuoka Institute of Technology

福岡工業大学

図書館報 2007
Vol.26

Contents

- 試験対策・課題・レポートは図書館で！
- 知っていますか？ 図書館のサービス
- 私のおすすめ本
- 船上書店「ドゥロス号」
- 研究室訪問
- 話題の書棚から
- 図書館の現場から
- 図書館の豆知識
- 貸出BEST 5



7月18日から前期試験が行われます。
この機会に図書館を活用しませんか？

平日は夜8時まで、土曜日も午後5時まで開館しています。レポート作成や講義の復習をするための資料や辞書類はたくさんそろっていますし、インターネットの利用も可能です。集中して勉強したい人には5階閲覧室の個人用デスクをお薦めします。そしてなにより本を探したり調べ物をする時に手助けをしてくれる図書館スタッフもそろっています。

たくさんの資料と学習環境の整った図書館で、来たる試験に備えましょう。

定期試験目前

試験対策・課題・レポートは図書館で！

図書館開館時間

[月～金] 9:00▶20:00 [土] 9:00▶17:00

※試験期間も上記の通り開館します。ぜひご利用下さい。

FIT 学校法人 福岡工業大学 附属図書館

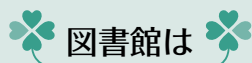
図書館報 Vol.26 2007年7月発行

〒811-0295 福岡市東区和白東3-30-1

TEL(092)606-0691 FAX(092)606-7389

ホームページ <http://www.lib.fit.ac.jp>

知っていますか？ 図書館のこんなサービス、あんなサービス



図書館は

資料(図書・雑誌・視聴覚)を収集して、

貸出するだけではありません。

利用者みなさんに向けて

様々なサービスを用意しています。

購入希望リクエスト ● 図書館で購入して欲しい資料をリクエストすることができます。リクエストできるのは図書館にない図書やCDなどです。研究・学習に必要な図書、多くの人に利用して欲しいCDなど購入希望を出してみなさんと福岡工大図書館の蔵書を創っていきましょう。図書館備付のリクエスト資料申込書に必要事項を記入してカウンターに提出してください。申込書は図書館HP定型文書ダウンロードからも印刷可能です。

オリエンテーション ● 図書館がどんなところか知ってもらえるように、また学習・研究の手助けとなるようにと行っているサービスです。「利用案内オリエンテーション」はツアー形式で図書館の基本的な利用方法を案内します。「文献検索オリエンテーション」は文献の探し方、オンライン情報検索ツールの使用方法など、研究・論文作成で必要な「調べる」技術について学ぶ実習形式です。学部・学年・人数問わず、希望があればいつでも行なえます。レファレンス・サービスのひとつでもあります。

予約 ● 必要な図書が貸出中になっていて借りられなかったという経験はありませんか？ そんな時、予約をしておけば、次に優先的に借りることができます。予約された図書が返却されたら、書棚に戻さず「予約図書」としてカウンターに一定期間保管します。同時に予約者には図書が戻ってきたことをお知らせします。図書館HP、蔵書検索(OPAC)の画面から予約できます。定期試験期間や話題書などは1冊の本に予約が集中することもあります。申し込み順に予約を受け付けることになります。

レファレンス・サービス ● 学習・研究活動、学生生活をより充実したものにするため、必要な資料や情報について調査のサポートをするサービスです。例えば…「探している図書が見つからない」「情報検索の方法についてアドバイスがほしい」「あるテーマについてどんな文献があるか知りたい」「講義で紹介された図書はある？」「読書相談」など図書館利用に関わる質問を受付けています。そのほかにもサークル・趣味・就職活動など学生生活に関わる質問があれば「図書館の資料を使って」調査するのも、そのサービスのひとつです。

相互協力 ● こちらもレファレンス・サービスのひとつなのですが、必要な資料が本学図書館にない場合、他の大学図書館等の資料を利用できるサービスです。雑誌や図書の必要部分のコピーを取り寄せる「文献複写」と、必要な図書そのものを借りる「相互貸借」とがあります。申し込みをしてからお渡しできるまで1～2週間ほどかかります。また福岡市総合図書館とも相互協力の体制をとっていますので、学術・研究的な資料のほか一般教養的な図書を借りることもできます。

データベース講習会実施報告



最近では多種多様のデータベースが普及し、情報を得るためにたいへん便利になってきました。その中であって、どのような時にどのようなデータベースを使うのがよいのか理解をしておくことが大切なのではないかと思えます。そのような利用者の情報検索技術向上を目指し、昨年に引き続き第2回「データベース講習会」を実施しました。教職員、またこれから研究を進めていく学部生・卒業研究生や院生などたくさんの方が参加、それぞれのデータベースの有効な検索・活用方法など講師の説明に熱心に耳を傾けていました。

『日経BP記事検索サービス』は電子、ビジネス、コンピュータ、環境と幅広い分野の情報を簡単に検索できるデータベースです。企業や業界動向など最新の情報を

をチェックできるので、就職活動にもかなり有効です。『JDream II』は国内最大級の科学技術文献のデータベースです。今年は初心者、情報検索上級者どちらにも対応できるよう講習会の内容を工夫しました。

このほかに本学ではCiNii、NACSIS-webcatなどのデータベースが利用できます。文献データベースは学位あるいは卒業論文はもちろんのこと、レポートや試験対策にもぜひ活用してもらいたい有効なツールです。使い方など通年でオリエンテーションを受付けていますのでお気軽にお申込下さい。

データベース講習会参加者

	学部生	大学院生	教 員	職 員	計
日経BP記事検索	22	5	4	2	33
JDream II	22	7	5	0	34
計	44	12	9	2	67



◀ 講師説明中。
熱心に耳を傾けています。



検索練習中。▶
真剣に取り組めます。

私のおすすめ本



短期大学部
事務長

奥 正継

「収容所(ラーゲリ)から来た遺書」 辺見 じゅん 著／文藝春秋

4～5年前のことだった。ふとTVを見ていて釘付けになった。その番組は確か「遙かなるダモイ～収容所(ラーゲリ)から来た遺書～」というドキュメンタリー番組だったと思う。番組が終わって、翌日すぐに本屋に走り、この本を買った記憶がある。大宅壮一ノンフィクション賞を受賞した本作品は、終戦後捕虜としてシベリアに抑留され、祖国への帰国(ダモイ)を願いながらも叶わず、厳寒の地シベリアで亡くなった山本幡男氏の遺書を、10数年の歳月を経て同じ抑留仲間達が遺族の元に届けるものである。しかし、東西冷戦下の当時、ソ連からは手紙は勿論メモすら文字を記載したものを日本へ持ち出すことは禁止されており、不可能であった。そのような状況下、山本氏の遺言(本文・お母さま・妻よ・子供等へ)を抑留仲間達はそれぞれ分担して一字一句記憶し、帰国後遺書としてしたため、家族の元に届けたのである。人間の絆、家族の絆について深く考えさせられる内容であり、是非みなさんに読んでいただければ。



この本は 本学に所蔵。 916 / H52 4階閲覧室にあります。



社会環境学科
准教授

徳永 光展

「多文化社会の人間関係力 実生活に生かす異文化コミュニケーションスキル」 八代京子・山本喜久江 著／三修社

21世紀が到来し、国境を越えた人や物が往来する中で暮らす現代人には、異なる文化背景を持った方々と良好な人間関係を構築するためのスキル習得が必要不可欠となってきた。本書は、そのような社会的、時代的要請に応えるべく、「序章」、「まとめ」の他、7章で構成されている。「第1章 人間関係力」では人がそれぞれ違うという認識に立った発想の勧め、「第2章 自己受容・自信」では自分をありのままに受け止めることの大切さ、「第3章 感情管理・判断保留」では感情コントロールの在り方が紹介されている。その上で、「第4章 創造性・多面的思考」、「第5章 自律・責任感(相互依存)」、「第6章 オープンな心と柔軟性」、「第7章 コミュニケーション力」をそれぞれ豊かに養っていく方法が豊富なエクササイズと共に提案されているのである。学生という同質集団での生活から社会人という多文化社会へ羽ばたこうとしている皆さんに一読をお薦めしたい。



この本は 図書館間相互協力によって、他図書館から借りることができます。

船上書店

「ドゥロス号」

に行ってきました。



▲博多湾に寄港するドゥロス号

「博多湾に巨大な本屋がやって来る」というニュースを聞いたのは今年4月。

「しかも驚くことに、その本屋は海の上にあるらしい…」さすがに耳を疑ったものの、話の続きを聞いて「なるほど」と納得。

それは、世界最大の船上書店を有して世界各国を航行中の『ドゥロス号』が5月12～21日に博多湾に寄港し、一般公開されるという話で、図書館員としては大変気になる話題です。そして何より「船上書店」という言葉が魅力的です。これは実際に見に行くしかありません。

ドゥロス号は、あのタイタニック号とほぼ同時期の1914年に建造。それでいて今なお現役で活躍するギネス認定の客船です。

期待に胸はすませ向かった先は博多湾。と、ドゥロス号の前には既に50人以上の行列が…。何とか乗船手続きを済ませ、いざ船内へ。目的の船上書店はというと、とにかく人、人、人。大盛況の店内(船内?)をどうにか奥へと移動。

ここには6,000を超えるタイトルの本が約50万冊あるとのこと。当然ながら洋書がメインで、絵本、料理、小説、教育など様々なジャンルの本がズラリ。時折、風波にそっと揺れて初めて「ああ、ここは船の上だった」と思い出す、そんな貴重な船上書店体験でした。

ドゥロス号は博多を発った後、金沢、新潟に寄港し、その後再び世界各国を巡るそうです。

(図書館 中山)



▲大盛況の船上書店

研究室訪問

電子情報工学科
鈴木研究室

(A棟7階)



鈴木 良雄先生

「こういうDVDが図書館に置いてあるといいでしょう?」と話に挙がったのは『街道をゆく』のDVD全7巻。「意外とどこの図書館にもなくて、福岡市の公共図書館にもなかったの、それなら自分で揃えてしまおう」サリリと言。そんな一言も、趣味として「歴史」——特に司馬遼太郎氏に代表されるような日本人観に関する考察、を挙げる鈴木先生ならではの。

「『街道をゆく』は文庫で全巻持っていて、それで映像もいつか見たいと思っていた」。他に好きな作品は? 「司馬遼太郎作品はほとんど揃えているが、時代でいうと特に好きなのが幕末維新期。人物で言えば西郷隆盛。とにかくあの時代・人物が持っていたエネルギーに圧倒される」

そんな鈴木先生、専門分野は分子動力学(Molecular Dynamics:MD)。取材の途中にも、隣の実験室ではコンピュータによる分子動力学の計算が実行されている最中。「これは卒研究生が処理を掛けているもの。計算には丸一日掛かる。実験に必要なのは『根気』と『体力』」卒研究生の指導にも余念がありません。

ところで最初に触れた『街道をゆく』のDVDですが、先生の好意で、現在は図書館に置いており館内鑑賞ができます。鈴木先生、ありがとうございました。

実験室では数値計算の真っ最中



テーマ別に分かれた卒研用ファイル。卒研究生の指導にも余念がありません



話題の書棚から

大学生や新入社員にすすめる1冊として必ず名前が挙がるのが司馬遼太郎さんの作品です。「竜馬がゆく」や「坂の上の雲」など作品の多くは日本史を舞台に、その歴史を生きた人物の志や生き様が魅力的に描かれています。一方で、急逝される直前まで25年にわたり書き続けたという紀行文「街道をゆく」を今回はご紹介します。

『街道をゆく』 全43巻

司馬遼太郎 著

915.6 / S (4階閲覧室)

「週刊朝日」の連載回数1,147回、壮大な旅の記録は文字通り司馬さんのライフワークでした。訪ね歩いた街道は、日本はもとよりアジア・ヨーロッパ・アメリカ各大陸の72街道。ただなる旅の案内ではなく、日本に対する深く温かな思いと、作品のすべてに流れる「現在を理解し、将来を展望するには歴史を知らなければならない」という司馬さん独自の史観を感じることができるといいます。「日本という国家・文明・民族とは何か」——司馬さんともに思索の旅に出かけませんか？



DVD『NHKスペシャル/司馬遼太郎 街道をゆく』 NHK製作

915.6 / N (3階事務室)

歴史を歩き、文化を歩き、人の心に触れて書き綴られてきた司馬さんの「街道をゆく」。その作品をもとにしたドキュメンタリー番組がNHKスペシャルとして放映されました。司馬さんの旅の足跡をたどりながら、活字からは感じることの出来ない、映像ならではの土地の風土や人々の暮らし、時の流れなどを楽しむことができます。また旅の答えとして「日本はなぜ、こんな国になってしまったのか」ということを改めて問い直す映像でもあります。(※館内鑑賞のみ利用できます)



図書館の現場から

第5回
システム管理編

～図書館業務をクローズアップ～

現在、福岡工業大学附属図書館ではIBM / 紀伊國屋書店の図書館システム「LVZ」を導入して図書館を運営しています。システムでは①目録データの作成・管理 ②資料の貸出・返却・督促 ③資料の発注・受入 ④蔵書検索システムの運用など、図書館の利用者向けサービスから資料管理まで大部分を管理しています。システム担当者は、各業務担当者から出される要望をシステム提供元の担当SEと調整し改善できるようにします。システムにトラブルが起きれば、原因を突き止め、即対処します。また、常に進化しつづけるニューメディアについて、その特性、使い方などを把握して、今後の機能充実に向け検討しています。



図書館の豆知識

まめ
5

～知っててトクする図書館のはなし～

【ISBN】 正式名称はInternational Standard Book Number (国際標準図書番号)、世界の各国・各地域で毎年発行される膨大な数の図書が、それぞれどの国の、何と言う出版者の、どのようなタイトルの図書であるかを識別するための国際的番号です。図書の裏表紙や奥付を見ると、「978-4-1234-5678-9」というような表示やバーコードが付いています。これがISBNです。ちなみにこの番号の意味は次

(例) 978 - 4 - 1234 - 5678 - 9
フラグ 国番号 出版社記号 書名記号 チェック数字
(日本は4) (出版社により桁数は異なる)

実はISBNは2007年1月に国際ルールの変改が行われ、従来10桁だったISBNは13桁に増えました。この改定は、特に英語圏諸国(アメリカ・イギリス等)でのISBN番号不足の解消につながりましたが、一方で出版社・取次・書店、あるいは図書館などが持つ物流システム、図書検索システムなどにおいて、新・旧コードの混在を想定したシステム対応に追われることとなりました。本学でもシステム対応を行い、現在は新旧コードどちらでも検索可能です。

平成18年度
就職活動対策本

1位

これで突破!!
最強のSPI攻略1000:就職試験

336.42 / B 阪東恭一 著 (新星出版社)

2位

超速マスター!
SPI無敵の解法パターン

336.42 / I 伊藤誠彦 著 (高橋書店)

3位

採用される履歴書・
エントリーシート実例集

377.9 / H 本田勝裕、櫻井照士 著
(主婦の友社)

4位

履歴書エントリーシート
志望動機自己PRの書き方

377.9 / S 就職総合研究所 編
(ゴマブックス)

5位

面接完全突破術: 勝つ! 就職

336.42 / H 本田勝裕、櫻井照士、姜雅人 著
(主婦の友社)

貸出
BEST5

5位

内定者はこう書いた! エントリーシート・
履歴書・志望動機・自己PR: 完全版

337.9 / S 坂本直文 著 (高橋書店)

●上記の図書は、すべて図書館3階資格試験図書コーナーにあります。また、図書館では「就職支援図書リスト」もご用意しています。図書館カウンターや各棟掲示板にありますのでこちらもご活用ください。

